



並木中等story

令和5年1月30日号

一度横に置いておく

“どうしても文章が上手に書けない” そのような時はありませんか。並木中等では書く課題が多いと思います。それが、なかなか書けずに悩んでいる人がいると聞きました。私も、大学4年時の卒業論文の作成がなかなか進まなくて苦労した経験があります。その時はただひたすら、どうするかと考えていました。約1ヶ月間全く進まない時期がありました。



その時に大学院の先輩が「そのような時は横に置くんだよ。」とアドバイスをくれました。

“横に置く”とは、ひとまず、そのことに関しては何もしない時期を置くことです。実は、人は何もしなくても関心があることには、時々思い浮かべるのだそうです。夢の中で整理することもあるそうです。無理に考えようとはせずに放って置くと、ある時、突然ひらめきが起こることもあります。どうしようもない時に試みてください。

一つ追加します。このことには欠点もあります。締め切りまでの時間がない時には使えないのです。時間がないのに、横に置いていては締め切りに間に合いません。横に置くには時間が必要です。何事も時間に余裕を見て取りかかる必要はあると思います。

《祝！第12回科学の甲子園茨城県大会V5！》

第12回科学の甲子園茨城県大会において、みごとAチームが優勝、Bチームが選考委員特別賞を受賞しました。Aチームは3月に開催される全国大会に出場します！科学の甲子園の県大会優勝は平成31年度の中止をはさみ、5回連続となります。おめでとうございます。